

ヒアリ・アカカミアリの簡易チェックシート

はじめに

ヒアリ(*Solenopsis invicta*)とアカカミアリ(*Solenopsis geminata*)は互いによく似た特徴を持っています。ヒアリもしくはアカカミアリであると判断するには、検索のための資料や20倍程度に拡大できるルーペ、実体顕微鏡が必要です。このページでは、ヒアリもしくはアカカミアリである可能性を簡易にチェックする方法をご紹介します。

※ファイアーアントって？

ヒアリやアカカミアリのことをファイアーアントと呼ぶことがあります。ファイアーアントとは、ヒアリやアカカミアリを含むトフシアリ属(*Solenopsis*)のいくつかの種を指す慣用名です。



ヒアリの働きアリ(体長は2.5mm～6mmで個体差があります)
※写真の個体は近畿地方環境事務所よりご提供いただきました。

チェック項目(1つでも該当しなければヒアリでもアカカミアリでもありません)

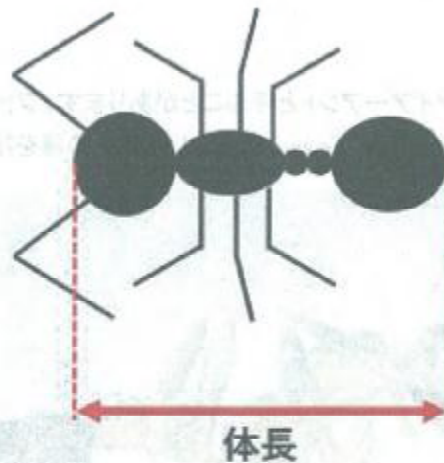
- 1 体長は2mm ~ 7mm
- 2 腹柄節は2節
- 3 触角の節数は10節
- 4 触角棍棒部は2節
- 5 前伸腹節刺はない

上の5つの口にすべて✓が入れば、ヒアリもしくはアカカミアリの可能性があります。✓が入らない口が1つでもあれば、ヒアリでもアカカミアリでもありません。

このページは働きアリを対象としており、女王アリと雄アリには適用できませんのでご注意ください。

チェック項目1: 体長

体長は、頭部の先端から腹部の先端までの長さを測ります。



チェック項目2: 腹柄節

胸部と腹部の間にあるこぶを腹柄節といいます。アリには、腹柄節が1節のグループと腹柄節が2節のグループがあります。ヒアリとアカカミアリは腹柄節が2節のグループに属します。



腹柄節は2節(ヒアリ)



腹柄節は1節(写真はオオハリアリ)

チェック項目3: 触角の節数

頭部から出ている触覚の長い節(柄節と言います)から順に先端に向かって1, 2, 3...と数えます。



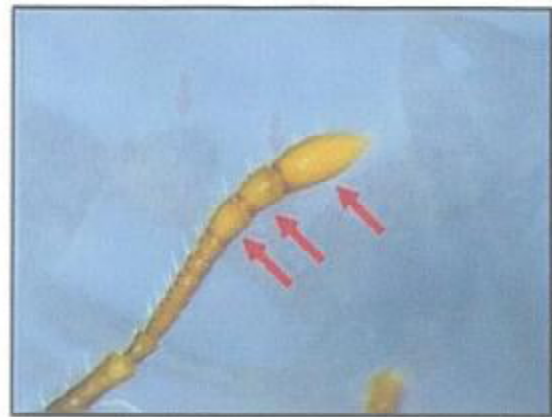
触角の節数の数え方 (写真はヒアリ)

チェック項目4: 触角棍棒部

触角先端のふくらんでいる部分を棍棒部といいます。アリには、棍棒部が2節からなるグループや3節からなるグループ、あるいは、棍棒部が不明瞭なグループがあります。ヒアリとアカカミアリは棍棒部が2節のグループに属します。



(見てわかる) 前伸腹節刺
棍棒部は2節(ヒアリ)



(見てわかる) 前伸腹節刺
棍棒部は3節(写真はトビイロシワアリ)

蟻の分類と目撃のメモ

チェック項目5: 前伸腹節刺

胸部の後端に生えている刺を前伸腹節刺といいます。アリには、前伸腹節刺があるグループとないグループがあります。ヒアリとアカカミアリは前伸腹節刺がないグループに属します。



前伸腹節刺はない(ヒアリ)



前伸腹節刺はある(写真はトビイロシワアリ)

(見てわかる) 前伸腹節刺

蟻の分類と目撃のメモ

胸部の後端に生えている刺を前伸腹節刺といいます。アリには、前伸腹節刺があるグループとないグループがあります。ヒアリとアカカミアリは前伸腹節刺がないグループに属します。